

中高一貫教育

全国初の公立中高一貫校として、平成6年に開校し今で24年目になります。「ヤマメ釣りのできる東大学生」をスローガンに、6年間を見通した独自のカリキュラムを編成しています。中学校の課程を前期、高等学校の課程を後期と呼び区別をしていますが、高校の先生が前期生を教えたり、中学校の先生が後期生を教えたりする中で、より効率的な学習を展開しています。学校や寮での生活や行事・部活動など、様々な場面において前期生と後期生が一緒に活動しています。寮の学習室で黙々と取り組む後期生の姿などから、前期生は早い段階で、学習に対する意気込みや、進路に対する高い意識など、多くの刺激を受けています。前期生の時に多くの生徒が、勉強でわからないところを後期生に教えてもらっています。また、部活動においても、後期生が前期生をリードしており、宮崎県の代表となる部活動もあります。



ファミリー制度

本校設立当初より、各学年1人または2人ずつを1つの班として7人程度の兄弟・姉妹をつくるファミリー制度というものです。それぞれの班には、担当の先生が1・2人について、ファミリーのパパ、ママとなります。ファミリー給食、昼食会（バーベキュー）、夕食会、遠足などを通して家庭的ななつきあいをすることができます。活動を行うだけでなく、お兄さん、お姉さんは、悩んだ時や困った時、相談に乗ってくれます。学年を超えたつながりは、コミュニケーション能力などの幅広い社会性を高め、卒業後も強い絆で結ばれます。



遠足でのファミリーの様子

児童・保護者向け地区別学校説明会

- 7月24日(月) 高千穂会場：高千穂中央公民館 視聴覚室
高鍋会場：高鍋総合庁舎 大会議室
7月25日(火) 延岡会場：延岡市社会教育センター 研修室1
都城会場：早水体育文化センター 大会議室
7月26日(水) 日向会場：日向市大王谷コミュニティセンター 大会議室
宮崎会場：宮崎市中央公民館 大研修室
7月27日(木) 小林会場：小林中央公民館 第1・2研修室
7月28日(金) 日南会場：日南市まなびピア 視聴覚室

●受付：18:30～ ●説明・質疑：19:00～20:45

大型商業施設での展示発表会

- 9月10日(日) イオン延岡ショッピングセンター 10:00～17:00
9月17日(日) イオンモール宮崎(予定) 10:00～17:00
9月24日(日) イオンモール都城駅前店 10:00～17:00

*スーパーグローバルハイスクールの指定を受けている本校の特色ある取組を展示発表します。また、本校入学を希望する児童・保護者の方の質問に答える相談コーナーを設けます。

オープンスクール

- 第1回 8月27日(日) 13:00～16:30
第2回 10月29日(日) 13:00～16:30

●会場：五ヶ瀬中等教育学校

本校へのアクセス

- 宮崎から車で約2時間15分
- 延岡から車で約1時間
- 都城から車で約3時間
(高速道路を利用した場合)
- 熊本空港から車で約1時間20分
- ★延岡からバスを利用することもできます。



T882-1203 宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町大字三ヶ所9468番地30
TEL (0982) 82-1255 FAX (0982) 82-1266

HP: <http://www.gokase-h.com>

SGH スーパーグローバルハイスクール指定校

フォレストピア学びの森

宮崎
県立

五ヶ瀬中等教育学校

2017 学校案内



創設のことば

天に学び 地に学び 人に学ぶ
天を学び 地を学び 人を学ぶ
天とは 自然であり 秩序であり 真理である
人とは 历史であり 文化であり 心である
地とは 環境であり 生活であり 現実である
天と地どんに学び 天と地どんを学ぶとき
天と地どんを学ぶとき 由分の内にも由分の外にも
輝く何かが発見できる
あなたは何を見つけますか



こだま寮での生活

本校の「こだま寮」では、時間を守る、元気なあいさつをするなどの基本的生活習慣を大切にしています。また、寮生活は言うまでもなく集団生活ですので、「他人に迷惑をかけない」ことは大切なことです。寮では寮員のほか、「ハウスマスター」と呼ばれる学校の職員6名と宿直者3名が夜も指導にあたるので、困ったことや学習のつまづきを相談することができます。また、寮生の自治活動が尊重されており、異学年集団で構成される「ファミリー」をはじめとする良好な先輩後輩の関係がつくられます。設備としては食堂、学習室、洗濯室などがあります。毎日のテレビは朝食、夕食以外は見ることができませんが、7社の新聞が揃う新聞室で十分情報を得られます。各部屋には暖房設備もあり、食事は毎日3食(土曜日以外は夜食も)準備しています。

寮での行事

新入生入寮式／寮オリエンテーション／学習定着週間／こだま杯／防災訓練／そうめん流し／バーベキュー大会／寮生大会／新旧役員交代式／部屋替え・班替え／虫狩り／リーダー研修会／テスト対策学習会／教養講座(年間を通して趣味・特技をいかす講座です)／聖夜祭／スーパー大清掃／卒寮式／6年生と語る会／ファミリー会食／ひし餅作り／ひな飾りなど



商店への買い物や校外研修で利用します。4月には、みんなで練習です。



寮ではいろいろな取り組みがあります。夏にはそうめん流しやバーベキューがあります。



バースデイカードのプレゼントやバースデイケーキなど、みんなでお祝いします。



ステージ発表やおいしい夕食など、寮生みんなで楽しめます。今年は何をするでしょう。



いつもやさしく見守ってくれています。学校での出来事をたくさん話す人も多いです。



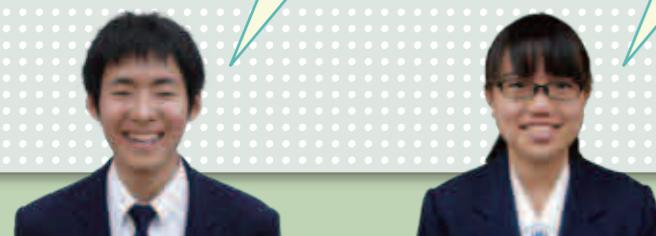
先生方が趣味や特技などを教えてくれます。ロボコンや手芸、ギターなどいろいろと学べます。

寮生活を送る上で大切なこと

- 携帯電話やゲーム機の持ち込み禁止規則を厳守します。
- 時間を守る、食べ物の好き嫌いをなくす、部屋の整理整頓をするなど、自分のことは自分でできるようにします。
- 目上の人は敬い、同学年だけでなく異学年の人との人間関係を大切にします。

寮生活で得られるもの

- 集団生活で苦楽を共にしてきた一生懸の友達
- 議論や委員会活動への主体的な参加で学べるリーダーシップやフォローアシップ
- 当たり前が幸せであると気づき感じる、保護者や寮職員への感謝の心
- 友達や先輩のがんばる姿を間近で見て考える、夢への挑戦・実現
- 寮則や時間など、制限された中で身につく、自己管理能力



学びの森 1日の流れ



朝の点呼で学びの森の1日が始まります。
寮の食堂で食事をとります。朝食は元気の源です。

寮から歩いて登校します。
登校時間はおよそ3分です。

全校生徒が一齊に取り組みます。心落ち着く時間です。

6:25 起床・朝点呼

7:05 朝食

7:45 登校

8:00 朝の読書

8:10 朝の会

8:25 1～4限目

12:15 給食・昼休み

13:20 清掃

13:35 5～6限目

15:35 帰りの会

15:50 部活動

18:00 帰寮・夕食・入浴

19:00 TEL・洗濯

19:30 学習Ⅰ

20:10 学習Ⅱ

21:00 清掃・夜食

21:20 夜点呼

21:30 学習Ⅲ

22:40 就寝準備

23:00 就寝

寮長の生徒が行います。健康観察やハウスマスターのお話などがあります。

自室に戻りさらに学習に取り組みます。宿題以外の勉強を行う生徒も多いです。

更衣や歯磨きなどの就寝準備を行います。23:00に完全消灯です。

就寝です。ベッドでゆっくり休み学びの森の1日が終わります。

学びの森の制服



前期生

後期生

学校の主な行事

- わらじ作り
- わらじ遠足
- ホームステイ、農村民泊
- 祇園神社例大祭への参加
- 職場体験・公開講座
- 秋季登山
- 百人一首大会 など



入学式



トライアスロン大会

スイム・マウンテンバイク・ランの種目で5年生が競います。きついですが団結力が深まります。



秋季登山



百人一首大会

1年生から4年生までが参加して競技が行われます。体育館は寒いですが熱気がすごいです。学年対抗なので学年の士気が高まります。



スキー教室



卒業式

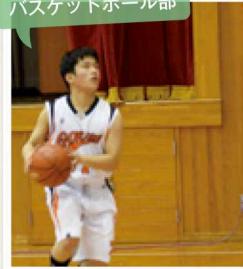
笑顔あり・涙ありの卒業式です。6年間お世話になりました、沢山の方とのお別れです。

部活動 中高一貫校なので1年生から6年生まで継続して活動ができます。

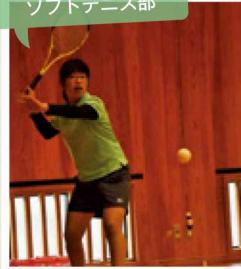
運動部

- サッカー ●バスケットボール ●バドミントン
- ソフトテニス ●スキー ●剣道 ●弓道 ●陸上競技

バスケットボール部



ソフトテニス部



文化部

- 書道 ●美術 ●太鼓 ●囲碁

主な入賞・出場の記録 (平成28年度)

前期生

■体育の部

- 平成28年度西臼杵地区中学校総合体育大会サッカー競技 優勝
- 延岡市文化祭大会 男子バスケットボール競技 第3位

■文化の部

- 第60回 日本学生科学賞 県教育長賞
- 宮崎県中学生英語弁論大会 優秀賞
- 西臼杵郡中学校英語暗唱弁論大会 弁論の部 優勝 暗唱の部 第3位
- 日本太鼓ジュニアコンクール宮崎県大会入賞 九州大会出場
- 創造アイデアロボットコンテスト九州中学生大会出場

スキー部



後期生

■体育の部

- 宮崎県高等学校総合体育大会 陸上競技女子400m 8位

■文化の部

- 第60回宮崎県高等学校英語スピーチコンテスト 弁論の部 優勝
- 宮崎県高等学校総合文化祭
自然科学部門 最優秀賞
美術部門 準特選(全国大会選抜)
書道部門 全国大会選抜賞 九州大会選抜賞3名 優秀賞3名 奨励賞2名
自然科学部門 準特選
- 囲碁部門 個人の部 第2位
- 宮崎県高等学校美術実技コンクール
風景画部門 第一席 平面構成部門 優秀賞 静物デッサン部門 優秀賞
- 全国高等学校総合文化祭 書道部門 全国大会選抜賞 美術・工芸部門
- 宮崎県高等学校文化連盟 全国大会選抜賞 会長賞
- 宮崎県美術展 書道部門 奨励賞 準特選 美術部門 入選
- 第34回宮崎県高等学校席上揮毫大会 団体の部優勝 個人の部入賞8名
- 九州高文連美術工芸書道写真展長崎大会書道部門 第2席 第3席
- 第21回全日本高校大学生書道展 書道展大賞 書道展賞 優秀賞2名
- 第38回読売学生書道展 太宰府天満宮賞
- 第66回宮崎県教育書道展 風信紙の部 特選3名
- 第39回JA共済小中学生書道コンクール半紙の部 佳作 条幅の部 銅賞
- 第8回全国学校図工・美術写真公募展
審査員特別賞 優秀賞 奨励賞 入選
- NHK全国学校音楽コンクール宮崎県大会 高校の部 銅賞
- 第2回高校生国際シンポジウム ポスター部門 優秀賞
- 第3回宮崎県高等学校課題研究発表大会 社会科学部門 最優秀賞
- JTB九州presents 旅行企画コンテスト グランプリ

サッカー部



太鼓部



書道部



平成26年度～平成30年度

文部科学省指定

SGH(スーパー・グローバル・ハイスクール)

～中山間地域からグローバル・リーダーを育成する課題研究及び発展的実践～



イギリス語学研修（平成27年・平成28年実施）



五ヶ瀬から世界へ

グローバルフォレストピア学習（総合的な学習の時間）を通して野性味あふれるグローバルリーダーの育成を目指した教育を行います。

フィンランド研修（平成28年実施）



ハワイの様子（平成27年実施）



モンゴル研修（平成27年・平成28年実施）



バングラデシュ研修（平成26年・平成27年実施）



インドネシア研修（平成26年・平成27年・平成28年実施）



富田小学校出身 大久保 里南（後期課程6年）

I think "Global Forestopia Study" gives us a lot of chances to search our dream. One, for me, I could learn "local value" that has told us the importance of the traditional culture and people's lives. The other is I came across "global values and its issue" in an overseas training in Mongolia. Then, I learned how important intercultural communication is. Moreover, I studied measures during natural disasters. From these experiences, and after I underwent the Kumamoto Earthquake, I chose to study the way we can secure people's own electric power during natural disasters in local area. It's hard and difficult to conduct my research, but "Global Forestopia Study" gave me a lot of learning, and dream that I want to learn both "local" and "global" cultures more deeply. You should certainly be able to research the dream that you want to learn in "Global Forestopia Study", too.

"Global Forestopia Study"とは、夢を探すための沢山のきっかけを与えてくれるものだと思う。私にとって一つは、地域の伝統文化や命の大切さといったローカルを学ぶことが出来たことだ。もう一つは海外研修でモンゴルに行くことでグローバルに触れたことだ。そして私は真文化や災害対策を学べた。これらの出来事から、その後熊本地震を経験したこともあり、私は自然災害時に自分で電力確保を行うための方法を調べる研究を選んだ。研究をするのは大変だったが"Global Forestopia Study"は多くの学びともっと深く地域と社会を学びたいという夢を与えてくれたことだろう。きっとあなたも"Global Forestopia Study"の中で、自分の学びたい夢を探すことが出来るはずだ。



6年生 SGH発表の様子



平成28年度卒業生 合格状況一覧 (詳細はHPをご覧ください)

国立大学	公立大学	私立大学	その他
山形大学(工)	熊本大(文)	大阪市立大(理)	秀明大(学教)
筑波大学(社会・国際)	大分大(福健)	下関市立大(経)	日本大(工)
新潟大(法)	大分大(理工)	北九州州市立大(文)	桜美林大(健福)
山口大(人文)	宮崎大(医)2		明治大(法)
愛媛大(社共)	鹿児島大(理、水産、医)		駒澤大(法)
九州大(法)			横浜薬科(葉)
佐賀大(医)			関西大(法)
長崎大(教)			専修大(文)
			岡山理科大(工)
			日本文理(工)
			創価大(国教、法)
			九州保健福祉(社福 他)
			大東文化大(文)
			九州農業大(理) など
			東京都市大(環)

卒業生の声

九州大学 法学部 安井 貴彦 (平成28年度卒)



私は今、九州大学で勉強しています。マイペースで自由に勉強を楽しめるのが実に嬉しいです。さて、以下には、愛する五ヶ瀬中等教育学校への思いを述べます。

ヤマメ釣りのできる東大学生を育てることが五ヶ瀬中等教育学校の理想です。果たして実現できているでしょうか。私は、まだ夢半ばであると思います。「ヤマメ釣りのできる」という部分に関しては、私は、五ヶ瀬中等教育学校は抜群に優れていると保証できます。ただ、「東大生」という部分はどうでしょうか。日本には、進学実績で学校を評価する風潮が確かに存在します。進学実績が芳しくなければ、革新的な教育を施していても本当の意味では注目してもらえません。ただ、五ヶ瀬中等教育学校を進学校にすべきだと主張しているのではありません。体験・研究活動と勉学が両立されて初めて、五ヶ瀬中等教育学校は真に評価されると言いたいのです。体験活動に終始することなく、その背後にある原因を探り、研究する。その過程で、自らの学問的未熟さに気づき、勉強しなければと感じる。一般的な学力があつてこそ、質の高い研究が可能になる。

今後、五ヶ瀬中等教育学校で学ぶ皆さんには、研究活動と勉学の両立を意識してもらいたいと思うのです。皆で五ヶ瀬中等教育学校を盛り上げていこう！

東京外国语大学 言語文化学部 落合 育実 (平成24年度卒)



あなたも五ヶ瀬で「アンテナ」を伸ばしてみませんか。五ヶ瀬中等教育学校では様々な経験が待っています。私の場合はフォレストビア学習が良い思い出で、わらじ作り、化石採集、川下りなど、挙げる限りがないですが、どちらも友人や地域の方々と共に楽しんでいました。学校・寮生活で多くの事を経験していくうちに、不思議とアンテナが立つのです。言い換れば知的好奇心でしょうか。何事にも興味関心を持ち、どんどん新しいことを知りたい、やってみたいと思えるようになりました。それは大学での主体的な学びにも役立っていて、私は現在日本語以外に四か国語の勉強をしています。このアンテナのおかげで、今後も刺激をキャッチする楽しい人生にしていきそうです。小学生の皆さん、私から言える事は、五ヶ瀬は本当に素敵な学校だったという事です。もはや家族のように一生付き合える友人、そして人生を楽しむための大切なアンテナが欲しいと思うならば、五ヶ瀬は最も良い環境ですよ。

フリーパーソナリティー 黒木 梨澄 (平成18年度卒)



五ヶ瀬を卒業して10年。大学や社会で学ぶ事はとても多く、気づけば五ヶ瀬での6年という年月を超えていました。それでもなお、五ヶ瀬で得たものは私の中に染み込んでいます。寮生活で共に苦楽を分かち合った友人との絆は言うまでもありません。兄弟の様でありながらも、尊重し思いやりの距離のとり方、人の痛みに想いを馳せる事ができるようになったと思います。私はラジオの仕事でリスナーさんからメールを頂きますが、どんな環境、気持ちで送つてくださったのか想像し、できる限り寄り添えるよう努めています。これは私の仕事に限らず、社会人として大切な事だと気づきました。また、先生や寮母さんとの距離が近く、勉学以外に生活面でもとても支えて頂きました。思春期の多感な時期に、自分を信じ見守ってくれる大人の方の存在は、自己肯定感や自信の礎になると思います。この様に挙げればキリがありませんが、ここからは、これから五ヶ瀬に来る皆さんご自身が体感する事です。苦しく辛い事も沢山あるでしょう（もちろん楽しい事も）。それはどこにいても同じです。しかし、どんな環境で、誰と、どう乗り越えていくかで、自分の糧になるかは変わります。12歳から18歳までの大切な6年間、五ヶ瀬で何物にも代え難い財産を見つけてください！

保護者の声

今年も、浄專寺のしだれ桜が美しく咲きました。一緒に見ようと連れ出した娘は、その美しさを愛でる余裕がありませんでした。娘はそのとき、部活のことで悩んでいました。相談したい親は遠くにいるので、友達や先輩、先生、寮母さん方が、真剣に向き合って下さいます。今は壁を乗り越えたようです。親として感謝の限りです。ゲームもスマホも無い暮らしの中で、ただひたすら『人』と向き合う姿は、人生の根幹を成すものだと思います。我が子達が活躍する人口減少とグローバルな社会で、いかに生きるかは、他者理解以外にはありえません。「天に学び 地に学び 人に学ぶ」その創設の精神を6年間かけて学ぶことこそが、それに通じるものであり、ここでしか出来ない体験です。厳しい苦労もある寮生活ではありますが、その厳しさこそ愛おしいと思える日々がきっと来ます。これからも、美しい自然と周りの方々への感謝を忘れずに、悩みながらも自分探しの日々を大切にしてほしいと願ってやみません。

5年保護者 東原 留美子